

令和7年度「企業×災害ボランティアセンターを考える勉強会」開催要項

1 趣旨

近年、豪雨や地震など大規模な自然災害が全国各地で頻発し、地域の防災・減災の取り組みは喫緊の課題となっています。

災害時には、社会福祉協議会を中心に災害ボランティアセンターが設置され、被災者の生活支援や地域の復旧に向けた活動を担います。しかし、その運営は行政や社協のみでは十分に対応できず、資機材・人材・物流・専門技術・広報力など、多様な資源を有する民間企業との協働が欠かせません。

特に平常時から顔の見える関係を築いておくことは、発災直後の混乱期においても迅速で的確な連携を可能とし、支援活動の実効性を高めます。

本勉強会では、災害ボランティアセンターの機能と役割を改めて確認するとともに、民間企業との連携によって広がる可能性を学び、実際の事例を共有しながら地域における協働のあり方を考えます。

2 目的

- (1) 災害ボランティアセンターの設置・運営の基本的な仕組みを理解する。
- (2) 民間企業を持つ多様な資源（物資、物流、人材、技術力、情報発信など）を災害支援に生かす方法を探る。
- (3) 平常時から協定・ネットワークを整えることの重要性を確認する。
- (4) 地域における官民連携・協働の実現に向けた実践的な視点を養う。

3 主催

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

4 日時

令和7年12月15日（月）13時10分～16時（受付12時30分～）

5 会場

水戸市民会館 3階大会議室（水戸市泉町1-7-1）

6 日程・内容

時間	内容
12:30～13:10	○受付
13:10～13:20	○開会・挨拶
13:20～14:50	○講演「災害ボランティアセンターの役割と民間企業との協働の可能性」 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄 理事長
14:50～15:00	○休憩
15:00～16:00	○事例発表「民間の力を地域のカへ～災害ボランティアセンターとのパートナーシップ～」 事例報告①「龍ヶ崎市災害ボランティアネットワーク」 報告者：龍ヶ崎市社会福祉協議会 地域福祉課長補佐 寺崎 真 氏 事例報告②「いばらきコープ生活協同組合の取り組み」 報告者：いばらきコープ生活協同組合 執行役員 政策推進担当兼総合企画室室長 松尾 掌 氏 ナビゲーター：にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄 理事長
16:00	○閉会

7 講師

にいがたボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

【プロフィール】

1974年山形県山形市生まれ（現在は新潟県三条市に在住）。

1997年新潟大学法学部法学科卒業。

2004年に新潟県で発生した「7.13 豪雨」で被災。同年の「中越大震災」にてボランティア活動に参加したことを機に、「にいがた災害ボランティアネットワーク」に参画。事務局スタッフを経て、2019年より現職。中越中地震、東日本大震災、熊本地震、糸魚川駅北大火、西日本豪雨など、各地に災害支援に携わっている。災害時には被災地への救援スタッフとして、ボランティアセンター設置運営の支援を中心に活動を行っている。その他、活動資機材を備蓄し、被災地に貸与する事業や先遣隊による情報収集事業なども行っている。

また、平時には会の事務局業務に加え、全国各地で行政・社会福祉協議会・NPOのスタッフや地域の皆さんへの講演・研修による人材育成や、各種マニュアル作成や事業計画立案の助言なども行っている。

- ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議幹事（2018～）
- ・新潟県災害ボランティア調整会議企画委員（2015～）
- ・福島大学うつくしまふくしま未来支援センター客員研究員（2017～）

8 定員

100名（先着順とします。なお本会から連絡がない場合は、参加可能となります。）

9 参加対象者

- ① 茨城県災害ボランティア団体登録をしている企業の防災担当者
- ② 自治体職員
- ③ 社会福祉協議会職員

※②③の参加者は、オブザーバーとしての参加となります。

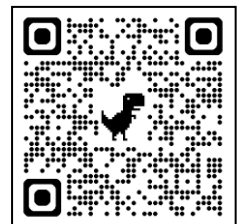
10 参加費

無料

11 お申し込み方法

参加希望者は、下記のURL（グーグルフォーム）から12月8日（月）までにお申し込みください。

<https://forms.gle/3kDaF7G2ZKZhoE5R7>



12 その他

- (1) 定員を超えた場合、募集期間内でも申込を締め切る場合がございます。
- (2) 参加申込に入力された個人情報、勉強会運営の目的にのみ利用します。
名簿に所属名、参加者氏名を掲載させていただきます。
- (3) 後日アンケートの実施を致します。詳細について勉強会当日ご案内いたします。

13 担当

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部（担当：杉尾）

〒310-8586 水戸市千波町1918 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館2階

TEL：029-243-3805 FAX：029-241-1434

E-mail：sugio@ibaraki-welfare.or.jp